

令和6年8月30日

市政記者各位

福岡市美術館

特別展「博多のみほとけ」を開催

福岡市美術館では、令和6年10月26日（土）より特別展「博多のみほとけ」を開催致します。つきましては、本展の広報にご協力いただきますよう、何卒よろしくお願いいたします。

特別展

博多のみほとけ

アジアとの窓口であった博多に所在する神社仏閣には、仏像、絵画、工芸など様々な文物が大切に守り伝えられています。本展では、コの字形をした展示室を博多湾に見立て、それぞれの地域に伝わる仏教美術をご紹介します。

会 期	令和6年10月26日（土）～12月8日（日） ※会期中、一部作品の展示替えがあります。
会 場	2階 特別展示室
開館時間	午前9時30分～午後5時30分 ※10月26日（土）のみ午後8時まで開館 ※入館は閉館の30分前まで
休 館 日	毎週月曜日 ※11月4日（月・休）は開館し、11月5日（火）は休館
観 覧 料	一般1,400円（1,300円）、高大生900円（800円）、 中学生以下無料 ※（ ）内は前売り、20名以上の団体料金



関連イベント

記念講演会「博多湾の国際性と宗教文化」

中世日本最大の国際貿易港でもあった都市・博多を擁する博多湾岸地域について、宗教文化の視点も交えながらお話し頂きます。

日 時	令和6年10月26日（土） 午後2時～3時30分 ※受付開始 午後1時30分
会 場	1階 ミュージアムホール
定 員	180名（聴講無料、先着順）
講 師	伊藤幸司 教授（九州大学大学院）

関連イベント

つきなみ講座「博多のみほとけ」

博多の寺社に伝わる仏像や宝物、僊厓禅師の書画について、展覧会の出陳作品を中心に紹介します。

日 時	令和6年11月9日（土） 午後3時～4時 ※受付開始 午後2時30分
会 場	1階 ミュージアムホール
定 員	180名（聴講無料、先着順）
講 師	宮田太樹（福岡市美術館 学芸員）

【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館学芸課（担当：宮田）

TEL:092-714-6051

博 僊
多 厓
名 禪
所 師
め と
ぐ り

≡み博多の≡ はとけ

Buddhist Art
of Hakata

令和6年
10月26日(土)－12月8日(日)

※会期中、一部作品の展示替えがあります

福岡市美術館

開館時間 | 9:30～17:30

※10月26日(土)のみ20:00まで開館(入館は閉館の30分前まで)

休館日 | 月曜日 ※ただし、11月4日(月・休)は開館し、11月5日(火)は休館



令和6年
10月26日(土)
－12月8日(日)

※会期中、一部作品の展示替えがあります

福岡市美術館

開館時間 | 9:30～17:30 ※10月26日(土)のみ20:00まで開館(入館は閉館の30分前まで)

休館日 | 月曜日 ※ただし、11月4日(月・休)は開館し、11月5日(火)は休館



海にささげた
古の祈り



阿弥陀如来立像
鎌倉時代 称名寺蔵

博多のみほとけ of Hakata



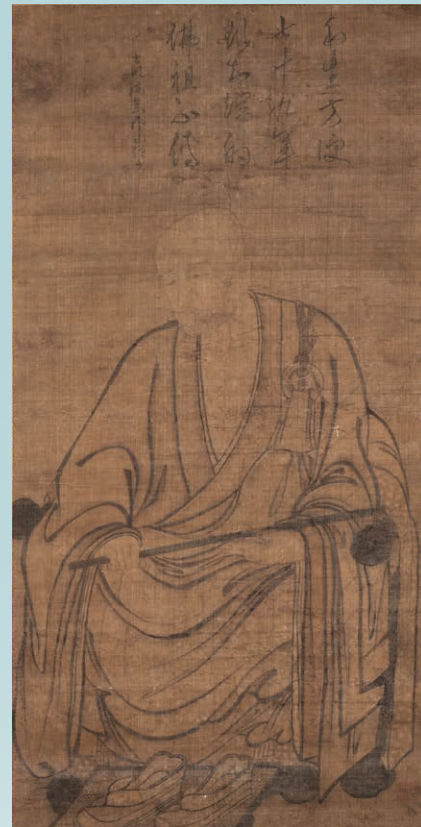
福岡県指定文化財 薬師如来坐像
宗慶作 鎌倉時代 誓願寺蔵



仏手
鎌倉時代 聖福寺蔵



西部
重要文化財 南浦紹明像
自賛 鎌倉時代
興徳寺蔵
[展示期間]
10月26日(土)～11月17日(日)



中部
円爾像
等禅画、大明海会雲水僧賛
室町時代 承天寺蔵



東部
福岡県指定文化財 箱崎八幡宮縁起(部分) 住吉具慶筆 江戸時代 宮崎宮蔵

チラス表面(右) 左から
福岡市指定文化財
聖観音菩薩立像
平安時代 荘厳寺蔵
阿弥陀如来坐像
平安時代 円覚寺蔵
福岡県指定文化財
千手観音菩薩立像
平安時代
福寿寺蔵(小田観音堂伝来)
チラス表面(左) 左から
釈迦三尊図
徳屋義梵筆 江戸時代
福岡市美術館蔵
博多湾図
徳屋義梵筆 江戸時代
福岡市美術館蔵
文殊師利菩薩図
徳屋義梵筆 江戸時代
福岡市美術館蔵

博多湾の沿岸部には、外国との交流を通して育まれた豊かな歴史を反映して、多くの神社仏閣があり、そこには、仏像、絵画、工芸などが大切に伝えられています。

本展では、コの字の形をした展示室を博多湾に見立てて、それぞれの地域に伝わる仏教美術をご紹介します。

八幡信仰の中心である筥崎がある**東部地域**、歴史ある禅宗寺院が建ち並ぶ**中部地域**、日本に禅宗をもたらした栄西禅師とも縁深い**西部地域**など、各地域が持つ豊かな歴史に触れる機会となります。

また、博多に関わる名僧として忘れることができないのが、日本最初の禅宗寺院、聖福寺の住持をつとめた**僊厓義梵**※(1750～1837)です。僊厓禅師は、親しみやすい禅画によって人びとから慕われたことは良く知られていますが、**博多の名所旧跡を訪れて多くの風景画も描いています**。僊厓禅師の目を通した博多をご覧いただくことで、古来、積み重ねられてきた場所の記憶を感じることができるでしょう。

本展を通して、博多の歴史を紡いできた人びとの営みに想いを馳せていただく機会となりましたら幸いです。

※「仙厓」と表記されることが多いですが、本展では正式な僧名である「僊厓」の表記を用います。

＊ 記念講演会「博多湾の国際性と宗教文化」

中世日本最大の国際貿易港であった都市博多を擁する博多湾岸地域について、宗教文化の視点も交えながらお話いただきます。

講師 | 伊藤幸司 (九州大学大学院教授)
日時 | 10月26日(土) 14:00～15:30 <受付13:30～>
会場 | 福岡市美術館1階 ミュージアムホール
定員 | 180名

＊ つきなみ講座「博多のみほとけ」

博多の寺社に伝わる仏像や宝物や僊厓禅師の書画について、展覧会の出陣作品を中心に紹介します。

講師 | 宮田太樹 (福岡市美術館学芸員)
日時 | 11月9日(土) 15:00～16:00 <受付14:30～>
会場 | 福岡市美術館1階 ミュージアムホール
定員 | 180名

関連イベント

※聴講無料。事前申込不要。
会場へ直接お越しください。



特別展「博多のみほとけ」 2024年10月26日(土)～12月8日(日) 福岡市美術館 広報用作品画像データ申込書	福岡市美術館 広報運営グループ 担当:早渕
	TEL:092-714-6051
	E-mail : press@fukuoka-art-museum.jp
	〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

- 広報用に作品画像データをご用意しております。ご希望の際は、以下にご記入の上、E-mailでお申込みください。
- ・下記画像からご希望作品のチェック欄内、□を■に変更ください。
 - ・本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展会期終了までとなります。
 - ・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には、指定するクレジットを必ずご掲載ください。また、掲載前に校正紙をお送りください。
 - ・雑誌の表紙などに使用される場合はご相談ください。
 - ・作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工はできません。

チェック欄	画像	クレジット	チェック欄	画像	クレジット
① □		本展ポスター画像 ※クレジット不要	④ □		福岡市指定文化財 聖観音菩薩立像 平安時代 荘厳寺蔵
② □		福岡県指定文化財 千手観音菩薩立像 平安時代 福寿寺蔵(小田観音堂伝来)	⑤ □		釈迦三尊図 僊厓義梵筆 江戸時代 福岡市美術館蔵
③ □		阿弥陀如来坐像 平安時代 円覚寺蔵	⑥ □		文殊師利菩薩図 僊厓義梵筆 江戸時代 福岡市美術館蔵

※その他、チラシ掲載画像の提供を希望する場合は、お問合せください。

ご住所	〒	
貴社名		ご所属
ご担当者名		
TEL/FAX	TEL	FAX
E-mail		
貴媒体名	(発行部数 部)	
掲載号／発売予定日	(月 日 発売)	
素材締切日 最終校了日	素材締切日 (月 日) / 最終校了日 (月 日)	
読者・視聴者プレゼント 招待券	□希望する (枚を 月 日まで) ※1回のご紹介につき、3組6名様までとさせていただきます。	